

峡南地域 道の駅ネットワーク協議会



2020年8月19日

中部横断自動車道の開通見込み、整備状況

- 中部横断自動車道（静岡・山梨間）は、2021年夏頃開通予定である南部IC～下部温泉早川IC間の開通をもって全線開通。（富沢IC～六郷ICは無料区間）
- 中部横断道の全線開通を地域活性の起爆剤として活用できるよう、体制を整えることが重要。

■観光入込客数

中部横断道の部分開通に伴い、近年は増加傾向。



南部IC
(2019年11月完成)



富沢IC
(2019年3月完成)



出典：甲府河川国道事務所HP

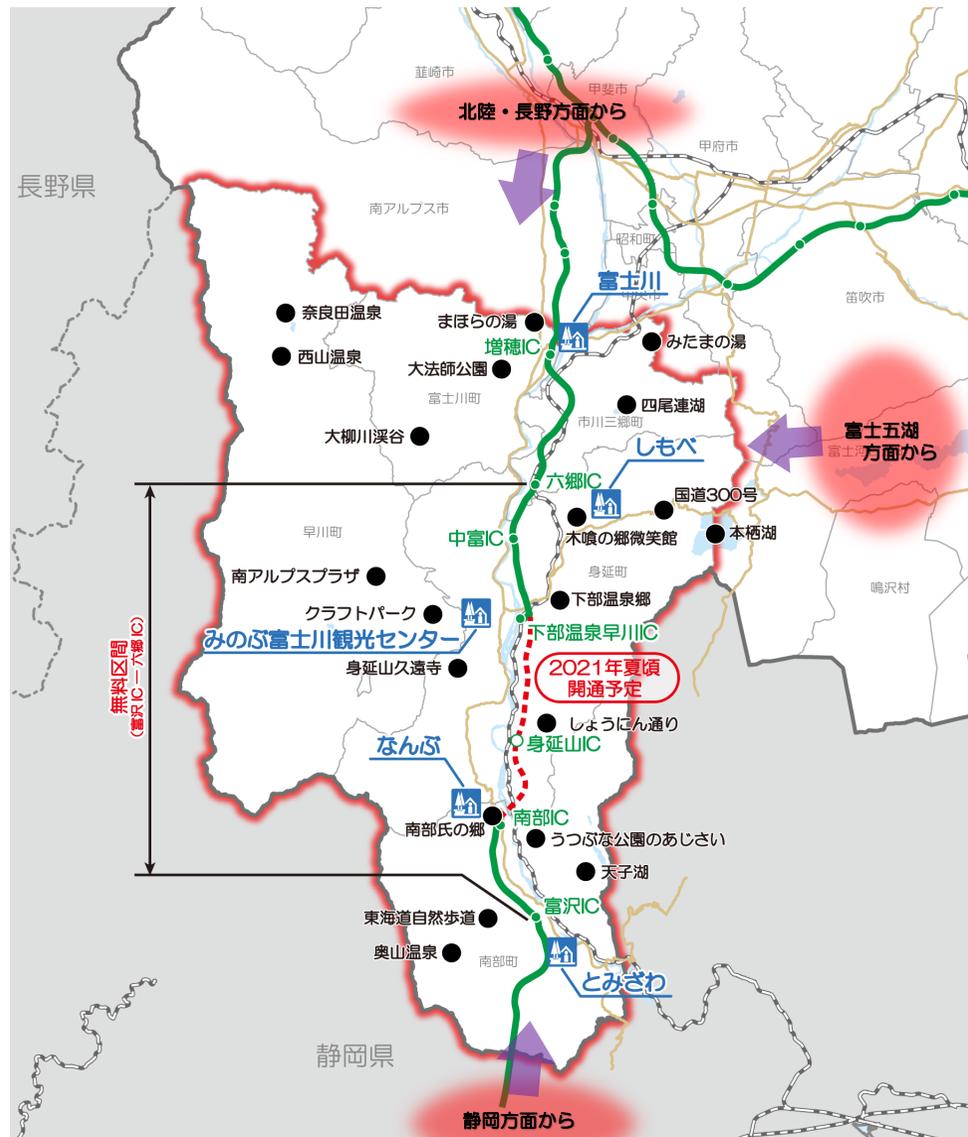
出典：山梨県統計データバンク

山梨県観光入込客統計調査報告書

■本協議会の趣旨

県内外の観光客を峡南地域に呼び込み、更なる地域活性化につなげるため、個々の道の駅単独では実現が難しい取り組み・活動を、5つの道の駅が連携（ネットワーク化）して行うことで、相乗効果を期待する。本協議会は、そのための施策検討及び情報共有を図る場とする。

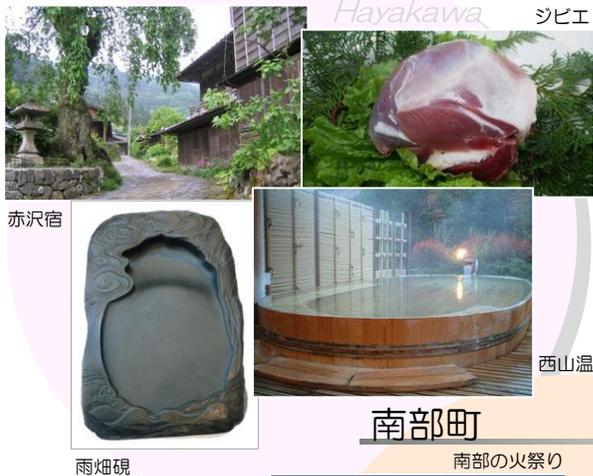
■中部横断自動車道（富沢IC～増穂IC）



出典：甲府河川国道事務所HP

- 峡南地域は、山梨県の南側、富士山の西側一帯に広がる地域で、大塚にんじん、南部茶、ゆず、あけぼの大豆など特産の農産物の栽培が盛ん。
- 世界最古の温泉旅館（早川町 西山温泉）や身延山久遠寺（日蓮宗総本山）などの歴史、和紙・印章・雨畑硯などの伝統工芸、移りゆく四季の自然など、魅力にあふれている。

早川町



富士川町



市川三郷町



南部町



身延町



- 現在、峡南地域内には、中部横断自動車道沿線に5つの道の駅が立地。
- 5つの道の駅それぞれが、地域の特産品販売や周辺施設のイベント等の情報発信拠点として機能。

道の駅の機能

休憩機能

- ドライバー、サイクリスト等の休憩場所として



屋外休憩スペース



サイクルラック

24時間利用可能な「トイレ・駐車場」

情報発信機能

- 周辺観光地の情報案内として
- 周辺道路状況の情報案内として

観光案内所



モニター・デジタルサイネージ



地域連携機能

- 地域農産物の販売拠点として
- まちのイベントの開催地として

特産品販売・アンテナショップ



道の駅

■ 峡南地域の道の駅

道の駅「しもべ」

(身延町)



- 身延町下部農村文化公園
- 下部味噌作り体験

道の駅「みのぶ富士川観光センター」

(身延町)



- 富士川クラフトパーク
- 手すき和紙体験、クラフト体験

道の駅「なんぶ」

(南部町)



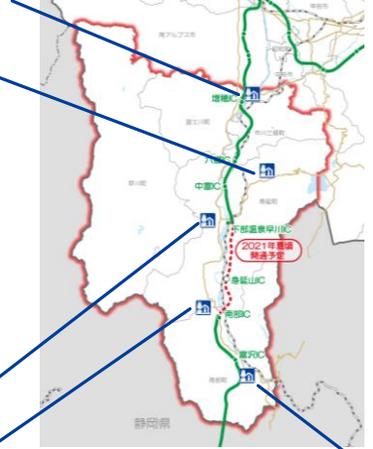
- 南部氏展示室
- 「南部茶」を中心とした特産品販売

道の駅「富士川」

(富士川町)



- レンタサイクル
- 体験料理教室（郷土料理）



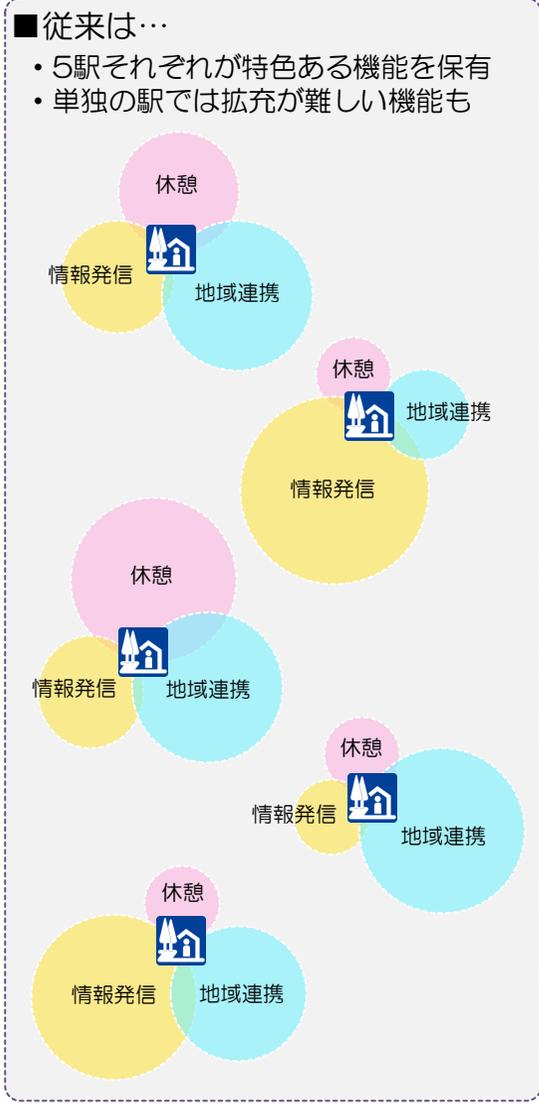
道の駅「とみざわ」

(南部町)



- だけこのコミュニティ
- だけこの中心とした特産品を販売

・現在、各道の駅等で個別に取り組んでいる情報発信や交通サービスについて、関係者相互で連携（ネットワーク化）することで、更なる来訪者の満足度向上や地域活性化を目指すためのメニューを立案・実行していく。



■峡南地域道の駅ネットワーク

- ・5駅の特色ある機能を活かしながら、他の駅の機能も補完し、5駅全体として3つの機能を拡大
- ・さらに、ネットワーク化によって機能を拡充
- ・道の駅だけではなく、峡南地域全体に効果を波及

